

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	2月	3月					4月					5月	6月	備 考	
					22	1	8	15	22	29	5	12	下	上	中	下	前	後
建屋内除染	共通	(実績) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発（継続）  (予定) ○【研究開発】建屋内遠隔除染装置の開発（継続）	検討・設計	【研究開発】建屋内遠隔除染技術の開発														
		(実績) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討（継続）  (予定) ○【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討（継続）	検討・設計	【検討】R/B1階南側高線量機器対策検討														→
	2号機	(実績) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討（継続）  (予定) ○【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討（継続）	検討・設計	【検討】R/B1階高所線量低減・中～低所ホットスポット対策検討														→
		(実績) ○【検討】R/B1階除染作業（継続） ○ R/B1階作業エリア遮へい設計・検討（継続）  (予定) ○ R/B1階除染作業（継続） ○ R/B1階作業エリア遮へい設計・検討（継続）	現場作業	【検討】R/B1階 作業エリア遮へい設計・検討														→
燃料デブリ取り出し準備	格納容器調査・補修	(実績) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発（継続） ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定（継続）  (予定) ○【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発（継続） ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定（継続）	検討・設計	【研究開発】格納容器補修・止水技術の開発														→
		(実績) ○【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定	検討・設計	【研究開発】格納容器水張りまでの計画の策定														→
		1号機 (実績)なし (予定)なし	現場作業	中所除染、床面再除染、局部遮へい設置														→
		2号機 (実績)なし (予定)なし	現場作業															
		3号機 (実績)なし (予定)なし	現場作業	中所除染、床面再除染、局部遮へい設置														→
燃料デブリ取り出し	燃料デブリの取出し	(実績) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発（継続） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続） ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発（継続）  (予定) ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発（継続） ・ 1号機PCV内部調査（新規） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続） ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発（継続）	検討・設計	【研究開発】PCV内部調査技術の開発														→
		(実績) ○【研究開発】RPV内部調査技術の開発	検討・設計	【研究開発】RPV内部調査技術の開発														→
		(実績) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発	検討・設計	【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発														→
		(実績) ○【研究開発】燃料デブリ・炉内構造物の取出技術の開発（継続）	現場作業	現場準備作業														→

PCV内部調査実証予定  
1号機 H27年4月～ 追加  
2号機 ベネ孔あけ H27年7月～ 内部調査 H27年8月～  
2号機PCV内部調査に係わる実施計画変更

## 燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	2月		3月					4月					5月			備考		
				22	1	8	15	22	29		5	12	下	上	中	下	前	後			
R P V / P C V 健全性維持	圧力容器/格納容器の健全性維持	(実績) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発 (継続) ○腐食抑制対策 ・窒素バーリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)  (予定) ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発 (継続) ○腐食抑制対策 ・窒素バーリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)	<p>【研究開発】PCV/RPVの耐震健全性を踏まえた冠水工法の成立性評価</p> <p>【研究開発】PCV補修や水位上昇を踏まえた機器の耐震強度の簡易評価</p> <p>【研究開発】腐食抑制策の開発</p> <p>【研究開発】長期の腐食減肉量の予測の高度化</p> <p>【研究開発】ペテタルの侵食影響評価</p> <p>腐食抑制対策(窒素バーリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)</p>	検討・設計	2月					3月					4月					6月	
					2月					3月					4月						
					22	1	8	15	22	29		5	12	下	上	中	下				
				現場作業	2月					3月					4月						
炉心状況把握	炉心状況把握	(実績) [炉心状況把握解析] ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】必要遮へい厚さの評価 ○【研究開発】ミュオン透過法による測定と評価の準備作業(継続)  (予定) [炉心状況把握解析] ○【研究開発】事故時プラント挙動の分析 事故時プラント挙動の分析(継続) ○【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 シビアアクシデント解析コード高度化(継続) ○【研究開発】ミュオン透過法による測定と評価の準備作業(継続)	検討・設計	2月					3月					4月					6月		
				現場作業	2月					3月					4月					6月	
燃料デブリ取り出し準備	模擬デブリを用いた特性の把握/実デブリ性状分析/デブリ処置技術の開発	(実績) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続)  (予定) ○【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 ・機械物性評価(U-Zr-O)(継続) ・福島特有事象の影響評価(海水塩・B4C等との反応生成物)(継続) ○【研究開発】実デブリ性状分析 ・プロジェクト全体計画検討、分析要素技術開発(継続) ○【研究開発】デブリ処置技術の開発 ・保管に係る基礎特性評価等(継続)	検討・設計	2月					3月					4月					6月		
				現場作業	2月					3月					4月					6月	
燃料デブリ開臨界管理技術の開発	燃料デブリ臨界管理技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)  (予定) ○【研究開発】燃料デブリ臨界管理技術の開発 ・臨界評価(継続) ・炉内の再臨界検知技術の開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)	検討・設計	2月					3月					4月					6月		
				現場作業	2月					3月					4月					6月	
燃料デブリ取扱技術の開発	燃料デブリ取扱技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ取扱・移送・保管技術の開発 燃料デブリ取扱・移送・保管技術の開発計画立案(継続)  (予定) ○【研究開発】燃料デブリ取扱・移送・保管技術の開発 燃料デブリ取扱・移送・保管技術の開発計画立案(継続)	検討・設計	2月					3月					4月					6月		
				現場作業	2月					3月					4月					6月	

## 凡 例

- : 検討業務・設計業務・準備作業
  - : 状況変化により、再度検討・再設計等が発生する場合
  - : 現場作業予定
  - : 天候状況及び他工事調整により、工期が左右され完了日が暫定な場合
  - : 機器の運転継続のみで、現場作業（工事）がない場合
  - ➡ : 2014年9月以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
  - : 工程調整中のもの